

# 学術講演プログラム

第1日目 1月14日(土) 第1会場(オリオン)

## ■ シンポジウム1 (8:30~10:30)

### がん関連合併症

座長 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学 坂田 泰史

自治医科大学消化器一般移植外科 北山 丈二

#### S1-1. 腫瘍循環器学 (Onco-Cardiology) とがん関連血栓症

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪国際がんセンター成人病ドック科 向井 幹夫

#### S1-2. がん関連脳梗塞

東海大学医学部内科学系脳神経内科 安部 貴人

#### S1-3. がん悪液質の成因と症状およびその対策

東京慈恵会医科大学疼痛制御研究講座<sup>1)</sup>

国立がん研究センター東病院支持・緩和研究開発支援室<sup>2)</sup>

上園 保仁<sup>1),2)</sup>、宮野加奈子<sup>1)</sup>、野中 美希<sup>1)</sup>

#### S1-4. 免疫関連有害事象として発症する神経・筋疾患

慶應義塾大学医学部神経内科 鈴木 重明

## ■ プレナリーレクチャー1 (10:30~11:00)

### iPS細胞を用いたドラッグ・リポジショニングによるALS治療薬の探索

埼玉医科大学国際医療センター脳神経内科・脳卒中内科<sup>1)</sup>

慶應義塾大学医学部生理学教室<sup>2)</sup>

慶應義塾大学医学部神経内科<sup>3)</sup>

高橋 慎一<sup>1),2),3)</sup>、森本 悟<sup>2),3)</sup>、中原 仁<sup>3)</sup>、岡野 栄之<sup>2)</sup>

座長 東京大学腫瘍外科 石原聡一郎

## ■ 教育講演1 (11:00~11:30)

### 腸内環境から学ぶ炎症と免疫の加齢変化

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター研究所

ジェロサイエンス研究センター／

名古屋大学大学院医学研究科老化基礎科学講座 丸山 光生

座長 帝京大学医療技術学部 滝川 一

■ ランチョンセミナー 1 (11:40~12:30)

全身疾患の門戸としての消化管に対する管腔内因子の影響

防衛医科大学校内科学講座消化器内科 穂苅 量太  
座長 国際医療福祉大学大学院 三浦総一郎  
共催：ミヤリサン製薬株式会社

■ 特別講演 1 (12:40~13:40)

スーパーセンチナリアンの科学

元慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター<sup>1)</sup>  
慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター<sup>2)</sup>  
慶應義塾大学看護医療学部<sup>3)</sup>、報徳会宇都宮病院<sup>4)</sup>  
広瀬 信義<sup>1,4)</sup>、新井 康通<sup>2,3)</sup>、佐々木貴史<sup>2)</sup>  
座長 国家公務員共済組合連合会立川病院名誉院長 篠原 幸人

■ 理事長講演 (13:40~14:10)

コロナ禍における生活習慣病の管理の重要性

日本成人病（生活習慣病）学会理事長 小田原雅人  
座長 新百合ヶ丘総合病院糖尿病センター 岩本 安彦

■ 会長講演 (14:10~14:40)

ウィズ・コロナ時代の超高齢者医療

東海大学医学部附属八王子病院脳神経内科学 野川 茂  
座長 医療法人社団泰仁会／東海大学 北川 泰久

■ シンポジウム 2 (14:50~16:50)

ウィズ・コロナ時代の超高齢者医療

座長 東京大学大学院医学系研究科整形外科学 田中 栄  
大阪公立大学大学院医学研究科脳神経内科学 伊藤 義彰

S2-1. 私たちが目指す近未来の医療・介護・ヘルスケアとは  
慶應義塾大学医学部整形外科学教室 中村 雅也

S2-2. コロナ禍による活動制限が高齢者に与えた影響を考える  
国立長寿医療研究センター 荒井 秀典

S2-3. 生活習慣病と認知症  
横浜総合病院神経内科／横浜市認知症疾患医療センター  
長田 乾、高野 大樹、山崎 貴史

S2-4. 高齢者のポリファーマシー対策  
東京大学大学院医学系研究科老年病学 秋下 雅弘

■ イブニングセミナー 1 (17:00~17:50)

不眠症治療のストラテジー

東京医科大学睡眠学講座／

医療法人社団絹和会睡眠総合ケアクリニック代々木 井上 雄一

座長 帝京大学医学部外科学講座 橋口陽二郎

共催：MSD 株式会社

第 1 日目 1 月 14 (土) 第 2 会場 (601)

■ ランチョンセミナー 2 (11:40~12:30)

片頭痛の診断と治療 Update

～CGRP 関連製剤の登場によるパラダイムシフト～

品川ストリングスクリニック 山王 直子

座長 東海大学医学部脳神経内科 永田栄一郎

共催：大塚製薬株式会社

■ イブニングセミナー 2 (17:00~17:50)

特定健康診査を利用した心房細動早期発見の取り組み

—多摩市医師会プロジェクト AF—

日本医科大学多摩永山病院循環器内科 小谷英太郎

座長 富山大学附属病院第二内科 絹川弘一郎

共催：第一三共株式会社

第 2 日目 1 月 15 (日) 第 1 会場 (オリオン)

■ シンポジウム 3 日本糖尿病療養指導士単位取得対象 (9:00~11:00)

糖尿病治療 update

座長 帝京大学医学部内科学講座 塚本 和久

東京女子医科大学臨床検査科 佐藤 麻子

S3-1. 糖尿病治療 update

徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター

黒田 暁生、松久 宗英

S3-2. インスリンと GLP-1 受容体作動薬が織りなすこれからの糖尿病注射療法

東邦大学医学部内科学講座糖尿病・代謝・内分泌学分野 弘世 貴久

S3-3. 経口糖尿病治療薬の特徴とエビデンス

東京医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科学分野 鈴木 亮

S3-4. 肥満を伴う糖尿病への行動療法

大分大学医学部内分泌代謝膠原病腎臓内科 正木 孝幸

■ プレナリーレクチャー 2 (11:00~11:30)

**高性能コンピューターを用いた個別最適化医療**

東海大学医学部内科学系循環器内科学 後藤 信哉  
座長 順天堂大学保健医療学部 代田 浩之

■ ランチョンセミナー 3 (12:15~13:05)

**片頭痛診療の新しい考え方**

東京歯科大学市川総合病院神経内科 柴田 護  
座長 富士通株式会社 健康推進本部 三越厚生事業団診療所 横山 雅子  
共催：アムジェン株式会社

■ 特別講演 2 (13:20~14:20)

**COVID-19 これまでとこれから**

大阪大学大学院医学系研究科感染制御学 忽那 賢志  
座長 東京大学大学院医学系研究科消化管外科学 瀬戸 泰之

■ 教育講演 2 (14:20~14:50)

**生活習慣病の新規予防・治療標的としての NAD<sup>+</sup>生物学の可能性**

慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科 吉野 純  
座長 全仁会東都春日部病院 木村 理

■ シンポジウム 4 (15:00~17:00)

**職場における頭痛と新型コロナウイルス感染症対策**

座長 富士通クリニック内科 (頭痛外来) 五十嵐久佳  
東京慈恵会医科大学大学院 消化器内科学/  
総合健診・予防医学センター 加藤 智弘

S4-1. 職場における片頭痛の支障度および片頭痛の新規治療薬について

荏原製作所 清水 利彦

S4-2. 女性のライフイベントと頭痛

富士通クリニック内科 (頭痛外来) 五十嵐久佳

S4-3. 職域におけるパンデミック対策

東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 立道 昌幸

第2日目 1月15(日) 第2会場(601)

■ ランチョンセミナー4 (12:15~13:05)

診療科を問わず役に立つパーキンソン病診療のTIPS

地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立神経病院 高橋 一司

座長 済生会横浜市東部病院 後藤 淳

共催：武田薬品工業株式会社